

中津山第二小学校



自慢新聞



私たちの住む、桃生町には、「はねこ踊り」という伝統的な踊りがあります。それは、豊作を祝う踊りで、昔から誰もが大切にしている踊りです。

中津山第二小学校の運動会では、毎年全校で「はねこ踊り」を踊っています。四十六年も前から取り組んでおりとても長い歴史があります。

「はねこ踊り」には「うちばやし」「けんばやし」「はかばやし」という三つの踊りがあります。「うちばやし」と「けんばやし」は、日の

丸の扇子を持って、全校児童が元気いっぱい踊ります。「けんばやし」は四年生以上で踊りを披露します。毎年縦割り班ごとに踊りの練習に取り組んでいることも自慢です。心を一つにして踊ることができるよう、高学年を中心にみんな運動会に向けて練習しています。

今では、全校児童だけでなく、地域の方々も一緒に踊り、運動会を盛り上げています。私たちの自慢の「はねこ踊り」を、これから大切にしていきたいです。

縦割り班活動

毎年十一月にスペイン縦割り班活動という全校行事があります。スペシャル縦割り班活動とは、縦割り班ごとに、遊びのお店を企

ピアサポート

私たちの学校では、運営委員会を中心にピアサポートという活動を行っています。ピアサポートとは、困っている友達や下級生に声をかけ、問題を解決する手助けをする活動です。朝の時間や休み時間、校庭に出て、活動しています。

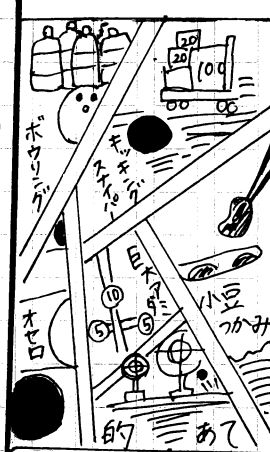
画・運営する活動です。毎年、みんなが楽しみに行事です。

この活動のために、一年生から六年生までが協力して準備をすること、全校の仲がよくなります。普段、あまり話すことがない下級生と話す良い機会になるだけでなく、友達の良さを改めて発見できる機会でもあります。

この活動を続けてきたことで、学年関係なく、困っている人を助けようという優しい気持ち広がってききました。また、学級の中でも友達と協力したり、助け合ったりしようという気持ちが高まっています。この活動を、中津山第二小学校の新しい伝統にしていきたいです。

編集後記

す。私たちの学校は、全校児童の仲の良さも自慢の一つです。



おはやしの音が聞こえてくると、体が自然と動き出してしまうほどの「はねこ踊り」。四十六年前から運動会で踊られていることにほろりかきました。

十五年以上前から受け継がれてきた活動だということを知ったスパシナル縦割り班活動。二年前から始まったピアサポート活動も受け継がれ、仲間と支え合い、ずっと笑顔があふれる中二小であってほしいです。